

OBM マンスリー

2016.12月号 Vol.200

2016 年 12 月 25 日発行

編集・発行

一般社団法人 大阪ビルメンテナンス協会

大阪市北区中津1-2-19 新清風ビル 2 F

TEL 06-6372-9120 FAX 06-6372-9145

Eメール info@obm.or.jp

ホームページ www.obm.or.jp

そこが知りたい Q&A 京藤副委員長ってどんな人？

12月は、環境衛生委員会 京藤富彦副委員長の素顔をちょっとのぞいてみました。

Q1. ビルメンテナンス業界に入られたきっかけを教えてください。

京藤) 大学卒業後は、全く異なる業界で働いておりましたが、父の会社を継ぐことになり、心機一転この業界に入りました。



Q2. 協会の仕事で力を入れて取り組んでいる課題を教えてください。

京藤) 現在、警備防災部会と環境衛生委員会を担当させて頂いています。ただ残念ながら業界の知識や経験が不足しており、運営は部会長、委員長に、実活動は委員の方々に頼っているのが正直なところですが、今後は新しい視点で積極的に提案や課題解決をしていきたいと考えております。

Q3. どのような学生時代を送られていましたか。

京藤) テニス、バンド活動、そしてアルバイトに明け暮れておりました。学業はかなり疎かにしておりましたが、代わりにたくさんの友人に恵まれ、色々な経験が出来たと思います。

Q4. ご趣味やライフワークは？

京藤) 学生時代に一番時間を費やした趣味はバンド活動でしたが、社会人になってからは、やはりゴルフが主になりました。下手の横好きですが、運動不足を解消することを目的に取り組んでおります。

Q5. 協会の仕事と本業の仕事の調整はどのようにされていますか。

京藤) 社員にも助けられて、幸い協会の活動を優先出来ております。ただ最近は思いの外、急な所用や雑用も多くなってきましたので、その時はご容赦を頂ければ幸いです。

Q6. 最後に一言

京藤) まだまだ経験が足りませんが、業界と協会に役に立ちたいという気持ちは満々ですので、これからもご指導の程宜しく申し上げます。

ズームアップ



B C P策定分科会についてのご報告

経営委員会では平成26年度、27年度と二年に渡りビルメンテナンス企業におけるB C P（事業継続計画）策定の為にプロジェクトを結成し、リスクマネジメントオフィス梅田の代表である梅田浩史氏のご指導を受けて参りました。

成果としては平成28年2月に講演会を実施させていただくことができました。講演会後のアンケートにおいてもご参加いただいた会員様方より、O B Mに対してB C Pマニュアルの配布を希望される

企業様の問い合わせを頂くなど、一定の評価を頂きましたが、B C P策定マニュアルは、当初考えていたものよりも難解で策定すべき様式も膨大になるため、媒体としての配布までには至らず積み残しとなりました。

そこで、今年度も経営委員会では引き続きB C Pについての事業計画を継続する事が決定し、委員会の中に「B C P編纂分科会（以下、分科会）」を設置してマニュアルの策定を目指して活動することになりました。

分科会を二つの班に分け、一方が様式作成班、もう一方を記入例の作成という形で、12月までで6回の活動を行いました。

た。様式も記入例も分科会メンバーの議論によって大変よいものができつつあり、年明けより各班で作成したものを一つにまとめていく作業に入っていきます。

今年度は3月に講演会を実施し、その際にB C P策定マニュアルを会員企業様に配布することを目標にしております。配布の形式や著作権の問題など解決しなければならない問題もありますが、一つずつクリアしていこうと思っています。

会員企業の皆様方には講演会の日程が決定いたしましたら改めてご連絡させていただきますので、是非ご参加の程よろしく願いいたします。

（経営委員会 委員長 脇阪康弘）

28年度 第6回 理事会

12月2日（金） 協会会議室

1. 審議事項

- ①入会について
・株式会社大田商会／承認

2. 報告事項

- ①委員会・部会報告
- ②事務局
・平成28年度認定職業訓練功労者に対する産業労働局長感謝状贈呈について
・平成28年度全協定時総会 質疑応答集

- ・平成28年度協会理事長表彰の決定と表彰式について
- ・「働き方改革」及び「均等待遇実現」に向けた取り組みに関する要請
- ・大阪労働局の「雇用環境・均等部」設置について
- ・短時間（パート）で働く皆様へ
- ・「人材育成支援策」のご案内
- ・エネルギーマネジメントセミナー開催のご案内
- ・ビルメンテナンスロボット・マッチング会 in 近畿 概要案

委員会・部会

経営委員会

11月18日（金）出席者12名 協会会議室
B C P編纂分科会

第6回会合を実施し、今後の分科会の進め方について確認した。

1. 理事会報告
理事会についての報告を受けた
2. B C P編纂分科会について
B C P分科会の会合についての報告を実施した。
3月の成果発表または講演会について検討した。（継続）
3. マナー教育分科会について
11月22日の第二回研修会について内容を確認した。
4. その他
年内の経営委員会予定について確認した。
ミニ展示会についての案内を実施した。
ベトナムの研修生受け入れについて説明を受けた。
青年委員会の活動について、報告を受けた。

広報委員会

11月17日（木）出席者5名 協会展示室

1. 「O B Mマンスリー平成28年11月号」の編集作業を行った。
2. 「O B Mこみゆにけ〜しゅんず VOL.89（新春号）」の入稿状況および表紙写真を確認した。
3. O B Mホームページのリニューアル内容を確認した。

総務友好委員会

11月14日（月）出席者14名 協会会議室

1. O B M新年会について
・新年会案内状、タイムスケジュールを確認した。

2. 11/15 懇親旅行について
3. その他
・O B M会長杯ゴルフコンペは年2回開催、春季は4月27日、伏尾ゴルフクラブを候補に検討する。

賛助会世話人会

11月21日（月）出席者11名 協会会議室
賛助会世話人会ミニ展示会・講習会
・参加者 24社（28名）

労務委員会

11月14日（月）出席者12名 協会会議室

1. H28年11月28日（月）和歌山県ビルメンテナンス協会安全衛生大会の参加について
2. 労務管理セミナーについて
・開催日程は、平成29年2月15日（水）午後からで仮決定した。開催場所は、O B M（新清風ビル）6階会場とする。
・演題（テーマ）については例年どおり2テーマとし、1テーマ1時間30分とする。
3. 報告
(1)10月14日（金）開催 K Y T・危険予知訓練とリスクアセスメントセミナー報告
(2)10月19日～20日開催 第75回全国産業安全衛生大会・緑十字表彰式報告
(3)11月1日開催 関西ガラス外装クリーニング協会安全衛生大会報告
(4)10月度災害発生報告労災・通災事故事例の報告
・10月度の災害発生件数 10件
（業務災害：9件、通勤災害：1件）
4. その他事項について
(1)大阪労働局 パワハラ対策取組支援セミナー・大阪
(2)安全衛生かべしんぶん「台車運搬作業安全ポイント10」
(3)厚労省「労働保険」

(4)清掃資機材ご提案（ミニ展示会）／講習会開催案内

・平成28年11月21日（月）13時からO B M 4階・6階で開催

環境衛生委員会

11月25日（金）出席者8名 協会会議室
第五回環境衛生委員会

1. 理事会報告
2. 化学物質のリスクアセスメントセミナーについて
3. 大阪府との意見交換会について

契約推進委員会

11月10日（木）出席者12名 協会会議室

1. 渡邊事務局長からの説明
[資料]「ビルメンテナンス業務に係る発注関係事務の運用に関するガイドライン」に係る地域別最低賃金額の改定に向けた対応について（通知）
＜決定事項＞
・各委員宛に意見集約を依頼するので、事務局あてに報告すること。
2. 大阪市民病院機構への要望に対する回答書
3. 各分科会報告事項
「仮称：インスペクションセミナー」について
【開催日】平成29年2月27日

警備防災部会

11月18日（金）出席者11名 協会会議室

1. 警備防災部会全体集会について
2. 調査研究事業について
※施設設備の安全管理手引き 現在作成中
3. その他
※11月8日 消防体験教室
参加者32名

事務局からのお知らせ

●厚生労働省よりお知らせ

①事業主・事業主団体の方へ「人材育成支援策」のご案内

厚生労働省では、人材育成に取り組む事業主・事業主団体の皆さまを支援するために、さまざまな支援策を用意しています。平成28年度からの新設・拡充項目もご案内しておりますので、従業員のキャリアアップを図る際には、ぜひご活用ください。

- ・キャリアコンサルティング（セルフ・キャリアドック）・ジョブ・カード
- ・訓練経験者の採用・キャリア形成促進助成金（対象となる訓練を拡大）
- ・キャリアアップ助成金・在職者訓練（ものづくり分野）・認定職業訓練
- ・ものづくりマイスター・職業能力開発サービスセンター・教育訓練給付金

※詳細は厚生労働省・都道府県労働局・ハローワークまで
②短時間（パート等）で働く皆さまへ
「平成28年10月1日から厚生年金保険・健康保険の加入対象が広がります！」（社会保険の適用拡大）
※詳細は厚生労働省ホームページへ
<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/>

bunya/2810tekiyoukakudai/

●大阪労働局の「雇用環境・均等部」設置について
～4月からパワハラや解雇、マタハラやセクハラなどの相談対応を一本化～
①ポイント・総合的な行政事務の展開
・労働相談の対応の一体的実施・個

別の労働紛争の未然防止と解決の一体的実施
・業務実施体制の整備・強化
②新たな組織の連絡先
住 所：〒540-8527
大阪府中央区大手前4-1-67
大阪合同庁舎大2号館8階
電 話：企画課 06-6941-4630
指導課 06-6941-8940
F A X：06-6946-6465

講習会お知らせ

教育センターだより

(公財)日本建築衛生管理教育センター講習会予定

- 統括管理者（新規）
 - ・受付期間 平成29年1月31日(火)～2月6日(月)
 - ・実施期間 平成29年3月15日(水)～17日(金)
- 貯水槽清掃作業監督者（新規）
 - ・受付期間 平成29年2月7日(火)～13日(月)

・実施期間 平成29年3月21日(火)～24日(金)
☆いずれも阪急千里中央ビルにて

※申込期間中、早めにお申し込み下さい。
用紙のダウンロード・お申し込みは公益財団法人日本建築衛生管理教育センターへ。
(ホームページ <http://www.jahmec.or.jp/>、
TEL 06-6836-6605)

会員だより

●入会
〔正会員〕
・株式会社 大田商会
〒578-0983
東大阪市吉田下島21-10
TEL 072-963-8879 FAX 078-963-8869
代表取締役社長 大田良勝様
(平成28年12月1日より)

体が資本

理事 下村康信

最近また、道路の路面の少しの凹凸に靴が引っ掛かり「おっ！」となる事が増えてきたようです。労務委員会に携わる者として転んで通勤災害となっては洒落にもなりません。

原因は凄く簡単。要は足が思っているほど上がっていないのです。要因としては、筋力の衰え・姿勢の悪さ…。

筋力の衰えで言えば、脊柱管狭窄症でここ1年ぐらい悩まされています。右足のしびれ・怠さと言う酷い症状からは脱していますが、常に背中から腰回りにかけて筋肉が硬直しています。それも内部が…と言うことであまりマッサージ・整体とかは効き目がありません。体を動かす・体を鍛えるのが一番の早道であります。

姿勢の悪さは、遺伝（なのか？ 背中を丸めて歩く後ろ姿が親父とそっくりとよく言われる）からきているのか、猫背の姿勢に悩んでいます。足が上がらないのは、猫背になっていて前のめりに歩いているからなのかもしれません。

要は、背筋を伸ばしてしっかり足を上げて歩くことが「おっ！」の予防策なのでしょう。

今取り組んでいるエクササイズがあります。

一日の少しの時間を費やすだけで腹筋・背筋・体幹を鍛えるトレーニングです。

腕立て伏せの状態から立てた腕を90°曲げて肘を付いた姿勢で足から背中を一直線（お尻が上がったり下がったりしない）にして顔は前方を見るようにして20秒我慢します。日に日に持続時間を延ばしていきます。継続していくとお腹も引っ込むようです。そうなれば一石二鳥なんです。

「体が資本」と良く言ったもので、体が健全な状態になると他にも良い影響が出ると思います。それは気持ちの高揚であったり、仕事に打ち込めたりと。

私の場合はそればかりではなく、大好きなゴルフ向上に期待しております。

ぶれない体幹で飛距離アップ・正確なショットを繰り出すことも目標にエクササイズを続けています。

健康な体で人生を楽しみましょう！

KKCお薦め講習会（2月）

2月実施予定のKKC主催の講習会は次のとおりです。受講希望の方は、申込書をKKCホームページ（<http://www.bmkkc.or.jp/>）よりダウンロードし、必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。定員になり次第締め切らせていただきますので、お早めにお申込みくださいますようお願い申し上げます。

●【新セミナー】危険予知訓練（KYT）とリスクアセスメントを学ぶセミナー

KYT、リスクアセスメントの手法を身につけ、現場内で开展させ、労働災害ゼロ職場を目指していただくことを目的に実施します。これまでの安全活動教育は清掃現場が中心でしたが、今回は設備管理現場の事故事例を題材にして学んでいただきます。普段接することのない、他社の設備管理担当者との実習討議ができることも大きなポイントです。

<日 時> 2月8日（水）13時～17時
<会 場> 新清風ビル（中津）講習会場
<対 象> 設備管理現場のリーダー、安全衛生管理担当者、労務管理担当者など

●貯水槽清掃作業従事者研修

建築物飲料水貯水槽清掃業（5号登録）の研修として、厚生労働大臣より登録を受けたKKCが実施するものです。修了者には事業登録申請の際に使用できる「修了証書」を交付します。

<日 時> 2月14日（火）9時～17時
<会 場> 新清風ビル（中津）講習会場
<対 象> 「建築物における衛生的環境の確保に関する法律（建築物衛生法）」第12条の2第1項第5号の登録を受けている事業所及び受けようとする事業所の従事者

●派遣元責任者講習

『厚生労働大臣に開催を申し出た者が実施する則第29条の2で規

定する』「派遣元責任者講習」で、労働監督について経験豊富な講師が「労働者派遣事業関係業務取扱要領」で定められた内容に従い、解説します。修了者には一般労働者派遣事業の許可・更新手続きに必要な「受講証明書」を交付します。

<日 時> 2月15日（水）9時～17時10分
<会 場> 新大阪丸ビル（新館）
<対 象> 企業内派遣元責任者

●設備積算管理講座

見積書・契約書・仕様書作成の基となる設備保全業務の計数管理の考え方や、作成方法などを身につけていただくことを目的とする講座です。長年管理者として現場で従事している講師の体験談から、管理・監督者としてのあり方や、業務を円滑に進める為に理解しておくべき、部下や顧客への対応も学んでいただきます。直接、積算見積業務に関わる方だけでなく、現場の管理・監督者など計数管理に関わる立場の方にも役立つ講座です。

<日 時> 2月17日（金）10時～16時30分
<会 場> 新清風ビル（中津）講習会場
<対 象> 設備保全業務の見積・契約等積算業務に関わる方、または今後関わる予定の方（管理・監督者層、営業担当など）

●平成28年度【後期】警備員現任教育

「警備業法等の解釈運用基準」に規定された部外実施教育として警備業者に代わり実施する、警備業法に定められた現任教育です。修了者には「教育実施証明書」を交付します。

<日 時> 2月16日（木）／2月28日（火）各回9時～18時
<会 場> 新清風ビル（中津）講習会場
<対 象> 施設警備業務を担当する現任警備員（機械警備業務を除く）

※今後の開催日程（後期）は、3月15日（水）、3月23日（木）です。（9時～18時、新清風ビル）

O B M行事予定

12月	25	日	
	26	月	
	27	火	ビルクリーニング技能検定3級実技(播磨社会復帰促進センター)
	28	水	
	29	木	
	30	金	
	31	土	
1月	1	日	元日
	2	月	事務局休務日
	3	火	
	4	水	
	5	木	
	6	金	
	7	土	
	8	日	
	9	月	成人の日
	10	火	ビルクリーニング技能検定実技試験(〜2/4まで)
	11	水	
	12	木	
	13	金	ビルクリーニング部会
	14	土	
	15	日	
	16	月	新年会、理事会(帝国ホテル大阪)
	17	火	全協地区本部長事務局長会議(東京) 環境衛生委員会
	18	水	全協全国都道府県協会会長会議/新年賀詞交歓会(東京) 青年委員会 公益事業委員会
	19	木	広報委員会
	20	金	
	21	土	
	22	日	
	23	月	契約推進委員会
	24	火	経営委員会

労務委員会 労働災害事故事例 (H28年11月度発生分より)

1. 業務災害及び通勤災害数

- ①報告企業数 58社
 ②業務災害数 10件
 〔内 訳〕 1ヶ月以上休業見込み 4件
 15日以上休業見込み 0件
 14日未満休業見込み 6件
 ③通勤災害 1件

2. 事故事例

- ①発生日時 H28年11月5日(土曜日)午前11時30分頃
 ②発生場所 大阪府 大阪市西区
 ③発生状況 ビル屋上において、空調設備を設置した高さ約1mのキャットウォークを機器点検のため歩いていたところ、足を踏み外して足から落下した。
 ④怪我の状況 左足首、左腕、胸部に打撲傷及び裂傷による出血 休業なし
 ⑤原因及び対策 キャットウォーク上を両手に荷物(工具・点検用紙)を持っていたため、足を滑らせた際に、とっさに身をかかわす防御姿勢が取れずに、バランスを崩したのが原因である。対策としては、作業前の危険予知(KY活動)を行い、安全意識を高めるとともに、高所など危険を予測できる場所では、両手に荷物を持って歩かないことを徹底する。幸いなことに、休業なしとなったが、一歩間違えば大事故につながる案件であった。

ビルメン情報プラザ Obit (オービット) 通信

新刊のご案内

- ・清掃管理業務インスペクションガイドブック
 (合本版)
 (公社)全国ビルメンテナンス協会
 平成28年7月発行 会員価格4,800円(税別)
 一般価格6,000円(税別)
<http://www.j-bma.or.jp>



※ビルメン情報プラザ Obit (オービット) では、閲覧のみになります。

購入ご希望の方は、発行元にお問合せ下さい。

開館時間 10:00~16:00 (土・日・祝休)

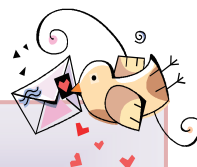
会議等でご利用になれない時もありますので、ご利用の際は事前にお問合せ下さい。

お詫び

2017年版O B M会員名簿で誤植がございましたので、お詫び申し上げますとともに、下記の通り、訂正させていただきます。

P-171 誤 → 株式会社 仁和ビルサービス
 正 → 株式会社 二和ビルサービス

1月の送達文書にて、訂正シールをお送りいたしますので、お手数ですが、該当箇所にお貼り頂きますようお願いいたします。



おたより紹介コーナー

- 『おたより紹介』のコーナーへの投稿を募集しています
 ●題材・・・自由。
 協会への提言、季節雑感、詩、短歌、俳句、川柳等々、何でも結構です。
 ●字数・・・15字×16~19行の間に、本文、会社名、筆者名を全て記入して下さい。

編集雑感

私の読書

文字を覚えたのが4歳から5歳、それ以来本を手放したことが有りません。ジャンルは推理小説・SF小説・歴史小説・冒険小説・哲学書・エッセイなどなんでも、年間延べ100冊位は読むでしょう。まあ、趣味と言って差し支えないと思います。

しかし、一番の問題は置き場所…。私は、読んだ本をなかなか売ったり捨てた

りできない性格なので本棚は常に一杯で、一部屋がまるまる本の置き場所状態になってしまいました。このままでは寝る場所も無くなると思い、数か月前に以前より興味のあった電子書籍端末を購入しました。

電子書籍はデータで書籍の管理ができ、かさ張らない為に本棚の容量を考慮なくて良い事と、一度に大量の本のデータを持ち歩ける事が最大のメリットだと思います。加えて文字が拡大できること、参照がすぐにできること、絶版を気にしなくて良いことも購入後にわかりました。

しかも著作権切れの本はタダで読める、これは嬉しい誤算でした。デメリットと言えば良いと思った本を他人に貸したりできない事でしょうか。まあ、余り本を貸す事も無いので関係ないですが…。

最近はストアで買う本以外に自分の持っていた本をスキャナで取り込み、どんどん電子書籍化しています。少しは部屋が広くなったかな？

読書生活の問題も解決したのでこれから安心して本を読むぞ！

(T. M)